

# 沸く



撮影

鳥アントラーズの栄光がまた一つ増え、17冠という圧倒的な存在感を放つクラブを心よりうれしく思う」と



撮影

秋季関東地区高校野球 第68回秋季関東地区高校

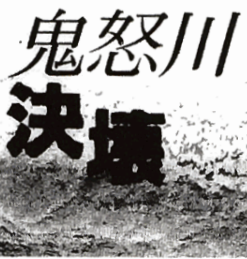
故人の氏名 死去の日、年齢、自宅、葬儀の日時、場所、喪主の順

創業明治三十四年



石下だんごの「ゆたかや」本店を再開させる中山忠男社長＝常総市本石下

# 石下だんご再起 力と心込めて



鬼怒川 決壊

## 老舗「ゆたかや」本店、きょうから

常総市石下地区の名物で知られる「石下だんご」。市内に2店ある老舗の団子屋も鬼怒川の氾濫で大きな被害を受けたが、そのうちのひとつ「ゆたかや」（常総市本石下）が1日、本店の営業を再開する。「多くの人がご迷惑をおかけした分、心を込めておいしい団子をつくりたい」と店主は意気込んでいます。

箱の中にあんこ餅がびっしりと敷き詰められた石下だんごを長年製造しているのは、ゆたかやと春子屋。両店は石下中央商店街の北の端で、隣同士で商売をしてきた。週末になると遠方から買いに訪れる人もいられるほどの名物店だが、9月10日の水害とともに店舗と工場が浸水被害を受けた。

ゆたかやの中山忠男社長（51）は、当日午後7時半ごろまで店に残り、浸水を警戒していた。ところが水がどんどん店に入り込み、「まるで津波のようだった」。店から脱出するので精いっぱいだった。翌日に戻ると、店内は150センチほど浸水し、ショーケースが散乱、工場も機械がすべて泥水をかぶっていた。「ちょうどお彼岸の直

前が一番多忙な時期。お客さんに団子を出せなかったのがもどかしく、悔しかった。10月中旬に新しい機械を一部入れ直し、被害の軽かった新石下にある支店で部分的に営業を再開した。だが、多くの常連客が訪れるのは本石下の本店。被害を受けた機械を修理して、被災前と同じような団子や和

菓子をつくれる態勢にし、店内もきれいに改装。1日の再オープンにこぎつけた。中山社長は「再開できてほっとしているが、これまでに以上に力を込めてしっかりとつくりたい」といけないうと、再開が遅れている春子屋のことも気にかかるといふ。

## 「浸水被害世帯へ県独自の支援を」

9月の豪雨で家屋が浸水した世帯への独自支援を県に求める署名運動が市民の呼びかけで広がり、署名数は5千人を超えた。今月開かれる県議会の臨時会で、同様の趣旨の請願とともに提出される予定だ。

署名は、常総市水海道橋本町の柴沼陽さん（35）がフェイスブックを中心に呼びかけた。10月15日から約2週間の署名集めでは、5277人が応じた。柴沼さんは「被害を受けた住宅約7千棟のうち、半壊以下の約6千棟に住む多くの人が十分な公的支援を受けられない」と指摘する。国は、住宅の応急修理（上限56万7千円）や、被災者生活再建支援金（最大で300万円）

## 署名運動広がり、5千人超

の支給といった支援策を用意する。しかし、応急修理制度を利用するには、年間の世帯収入が原則500万円以下などの制限がある。支援金の支給も、基本的には大規模半壊以上が対象だ。柴沼さん自身、5年前に建てた2階建てが床上約10センチ浸水。1階の家財道具はほぼ処分せざるを得ず、床や壁のリフォームも必要だ。住宅ローンを抱えて子育てをする同じ境遇の同世代の人たちも頭を悩ませ、大規模半壊以上の人からも「支援金だけではとても再建できない」という声を聞き、署名集めを決意した。「被災者の実情を見て救済してほしい」と訴える。

### ■県内の避難状況

避難所数	2市11カ所
避難者数	286人
(31日午後4時、県発表)	

「うちと春子屋は互いに切磋琢磨しながら石下だんごをつくってきた。一日でも早くあちらも再開してくれるといい」（川崎友水）

十一月一日〜十日  
花の寺 本館  
第30回 菊  
【三日】骨董市  
歌謡ショー  
那珂市商工

- 水戸 月27日、7時、J.A.ひたちなかホー洋治さん
- ひたちなか 月27日、7時、J.A.ひたちなかホー洋治さん
- 大洗 月28日、10月28日、道。3日正午、水戸市さくらホール。妻あさき
- 茨城 月30日、内。3日午後1時、のやホール。次女の夫
- 空閑 月31日、谷。3日午前11時、
- 水戸 月27日、7時、J.A.ひたちなかホー洋治さん
- 山本隆士 月27日、7時、J.A.ひたちなかホー洋治さん
- 3日午前11時、水戸市子さん、笹沼忠義さん、91歳。大工町。
- 時、富士祭典セレモニ西原館。妻とし子さん、生さん。10月29日、町。4日午前11時、富士祭典セレモニ水戸市子さん、笹沼忠義さん、91歳。大工町。
- 時、富士祭典セレモニ西原館。妻とし子さん、生さん。10月29日、町。4日午前11時、富士祭典セレモニ水戸市子さん、笹沼忠義さん、91歳。大工町。
- 時、大為葬祭さくらホ典子さん
- 川上彦 月28日、道。3日正午、水戸市さくらホール。妻あさき
- 小橋一 月30日、内。3日午後1時、のやホール。次女の夫
- 上野 月31日、谷。3日午前11時、